

超高密度気象観測・情報提供サービス「POTEKA®」に新サービスを追加

明星電気株式会社（本社：群馬県伊勢崎市、代表取締役社長 池山正隆）は、気象庁測器検定付き小型気象計を用いた超高密度気象観測・情報提供サービス「POTEKA」に気象庁の危険度分布（土砂災害/浸水害/洪水）や国土交通省および県が持つ約6,700カ所の水位観測データを、情報閲覧サイト「POTEKA NET」に新しく加えて気象防災情報の利便性を拡充させた新サービスを9月より開始いたします。

〜〜 超高密度気象観測・情報提供サービス「POTEKA®」とは 〜



本サービスは、明星電気が独自開発した小型気象計から毎分送信される8種類（気温・気圧・相対湿度・風向・風速・日射・感雨・雨量）の気象観測データと、アメダスデータや雨雲レーダなどの気象庁から取得した気象情報を、「POTEKA NET」にて、インターネットを通してお客さまにリアルタイムで提供する気象防災情報 Web サービスです。

POTEKA 小型気象計

◆ 新サービス提供の背景

いままでの POTEKA Web サービスは、2015年7月から気象観測データの提供を開始し、多くの地方自治体の防災対策にご活用いただいています。一方、昨今の多発する台風・前線などの大規模な気象現象やゲリラ豪雨・突風など局地的で急激な気象現象により引き起こされる災害への対応業務は、刻一刻と変化する状況の下、限られた人員での対応となり増大する傾向にあります。

明星電気は、この災害対応の一助として、少しでも業務効率化のお役に立てるよう、これまで行ってきた POTEKA による地域に特化した気象情報提供に加え、近隣河川の水位情報や危険度分布による土砂災害・浸水・洪水のリスクを合わせて複合的に確認し、簡単に情報収集できるサービスを始めることといたしました。

◆ 新サービスの紹介

POTEKANETにて新しい防災情報を追加し、気象防災情報を拡充しました。

以下の情報が、POTEKANETで新たに利用することができます。

◎気象庁危険度分布（土砂災害/浸水害/洪水）

危険度分布は、土壌雨量指数（土砂災害）、表面雨量指数（浸水害）、流域雨量指数（洪水）の警報等の基準への到達状況により、雨による災害発生の危険度の高まりを判定した情報です。

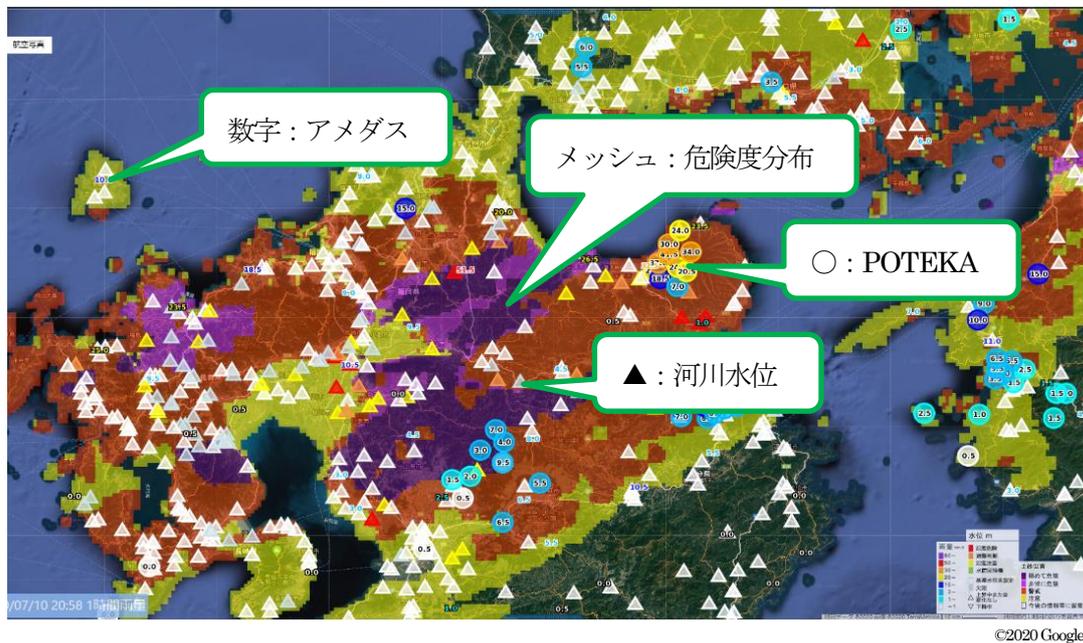
◎河川情報の水位観測情報

（一財）河川情報センターから取得した、全国約6,700カ所の水位観測情報です。

◆ 新サービスの特長

- ◎ 小型気象計で観測したピンポイント気象観測データや気象庁アメダスおよび雨雲レーダと同一画面にて、「土砂災害、浸水害、洪水3種類の危険度分布」と「全国約6,700カ所の水位観測情報」を同時閲覧可能。
- ◎ 水位観測情報もPOTEKA観測情報やアメダスと同様に、表やグラフ、データダウンロード機能による統計処理情報が取得可能。加えて水位断面図も表示可能。

<POTEKA NET 画面例①> (POTEKA/アメダス/危険度分布/河川水位) の同時閲覧



<POTEKA NET 画面例②> 水位観測情報の画面遷移 (マップ → 水位断面図 + グラフ)



POTEKA は、気象・防災情報を提供し、安全・安心な地域づくりに貢献していきます。

◆ 販売方法

当社契約の販売店経由で、主に地方公共団体および民間企業に販売しています。

◆ 価格

オープン価格

◆ POTEKA ホームページ

<http://www.meisei.jp/poteka/>

問い合わせ先：明星電気株式会社 総務人事部 広報・IR 担当

TEL：0270-32-1111 E-Mail：cs@meisei.co.jp